エコ通勤推進のための職場 MM 技術講習会

主催：（財）計量計画研究所

日時：平成 20 年 6 月 9 日（月）～10 日（火）
場所：都道府県会館

平成 20 年度、国土交通省などにより、モビリティ・マネジメント（MM）によるエコ通勤の普及・推進が図られています。今後の都市交通計画や交通対策においては、地球温暖化対策の観点から、企業等の通勤・業務交通も含めて、かしこいクルマの使い方を進めていくことが重要となってきています。

また企業等では、独自のエコ通勤に関する取組みとして、従業員バスを導入や通勤補助制度の見直しなどが進められています。このような企業等の動きを踏まえ、自治体や交通事業者と連携したエコ通勤を推進していくことが望ましいと考えられます。

このため、当財団では、都市交通や交通対策を担当する自治体の担当者等、エコ通勤の推進に関わる関係各位が、技術的知識を効率的に習得していただくことをねらいとして、「エコ通勤推進のための職場 MM 技術講習会」を国土交通省の協力を得て、2 日間の日程にて開催いたしました。

写真－1　技術講習会の様子

本技術講習会では、講習内容として、各方面で MM やエコ通勤の取組みに携わっている有識者を講師としてお招きし、それぞれ立場でのご経験や知見に基づく講習を行っていただきました。

まずは MM の総論として、東京工業大学藤井聡教授より、職場 MM 概論として岡山大学谷口守教授よりご講演いただいた上で、行政によるエコ通勤の取組み事例の紹介や、エコ通勤の薦め方（手引き）の解説、エコ通勤に関わる国の支援制度についての紹介を行いました。

今回の技術講習会では、2 日間に渡り、エコ通勤の推進に関わる行政担当者やコンサルタントの方々を中心に、100 名を超える大勢の方にご参加いただきました。また、参加者の 9 割以上の方々から“有意義であった”という評価をいただきました（参加者へのアンケート調査結果より）。

技術講習会プログラム

◇第 1 日目／6 月 9 日（月）
開会
主催者挨拶　常務理事　矢島　隆
講習会の内容紹介　牧村和彦
1）MM 概論　藤井　聡（東工大）
2）エコ通勤（職場 MM）概論　谷口　守（岡山大）
3）自治体の取り組み事例　村尾俊道（京都府）
4）ツール等の作成方法：概論　藤井　聡（東工大）
5）ツール等の作成方法：技術面　矢部　努
新森紀子（北海道開発技術センター）
意見交換会
◇第 2 日目／6 月 10 日（火）
6）「エコ通勤」の手引きの解説　矢部　努
藤井　聡（東工大）
7）事例：共同バスの導入（京都府南部の事例）
酒井　弘（まち創生研究所）
8）事例：マスコミと連携した取組み（ベスト運動）
（国土交通省福山河川国道事務所）
9）事例：地域企業懇談会・協議会による取組み
萩原　剛、藤井　聡（東工大）
10）エコ通勤に関わる国の支援制度等について
（国土交通省交通計画課）
（国土交通省街路課）

今年度、全国各地で実施中のエコ通勤の取組み結果については、紙面を改めてご紹介する予定です。

（道路計画研究室　矢部　努）